



## 新機能および変更された機能に関する情報

この章では、『Cisco Nexus 3000 シリーズ NX-OS Quality of Service コマンド リファレンス』の新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新バージョンは、次のシスコ Web サイトから入手できます。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/tsd\\_products\\_support\\_series\\_home.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/tsd_products_support_series_home.html)

この Cisco NX-OS リリースに関する詳細は、次のシスコ Web サイトで入手できる『Cisco Nexus 3000 Series Switch Release Notes』を参照してください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/prod\\_release\\_notes\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/prod_release_notes_list.html)

表 1 には、Cisco NX-OS Release 5.x で追加または変更された機能の概要と参照先が記載されています。

表 1 リリース 5.x の新機能と変更点

機能	説明	変更されたリリース	参照先
ERSPAN	この機能が導入されました。	5.0(3)U2(2)	<a href="#">ip dscp (ERSPAN)</a> <a href="#">ip ttl (ERSPAN)</a> <a href="#">mtu (ERSPAN)</a>
システム バッファの占有情報	この機能は、実行中のシステムにおいて、出力ポートごとおよびキューごとの占有をモニタするために導入されました。	5.0(3)U2(1)	<a href="#">show hardware internal buffer info pkt-stats</a>

表 1 リリース 5.x の新機能と変更点 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
コントロールプレーン ポリシング (CoPP)	この機能が導入されました。	5.0(3)U2(1)	<a href="#">class</a> (コントロールプレーン ポリシー マップ) <a href="#">class-map type control-plane</a> <a href="#">clear copp statistics</a> <a href="#">control-plane</a> <a href="#">police</a> (ポリシー マップ) <a href="#">policy-map type control-plane</a> <a href="#">service-policy</a> (コントロールプレーン) <a href="#">show class-map type control-plane</a> <a href="#">show copp status</a> <a href="#">show policy-map interface control-plane</a> <a href="#">show policy-map type control-plane</a> <a href="#">show running-config copp</a> <a href="#">show startup-config copp</a>
スイッチ プロファイル	この機能は、スイッチ プロファイルを作成するために導入されました。複数のイーサネット コマンドおよび QoS コマンドも、1つのスイッチ プロファイルで設定できます。	5.0(3)U2(1)	「 <a href="#">Quality of Service (QoS) コマンド</a> 」
Quality of Service (QoS)	この機能が導入されました。 出力キューにポリシー マップ、クラス マップ、サービス ポリシー、重み付けラウンドロビンの (WRR) QoS グループを設定するか、または IP ヘッダー情報に基づいて QoS トラフィックを分類することができます。	5.0(3)U1(1)	「 <a href="#">Quality of Service (QoS) コマンド</a> 」